

令和3年度
第3回静岡県企業局経営評価委員会
(資料)

	頁
【報告事項】	
1 災害対策の取組改善	1
2 地域振興整備事業（工業用地造成事業）の状況	3
【協議事項】	
1 企業局経営戦略（第4期中期経営計画）の見直し	

災害対策の取組改善

(水道企画課)

1 要旨

企業局は、予想される南海トラフ巨大地震や近年多発する風水害を想定し、施設の強化によるハード対策や、早期復旧及び復旧状況の見える化を目的としたソフト対策に取り組んでいる。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言等の影響で、防災訓練の実施等について多くの制約を受けたものの、職員による創意工夫や柔軟な発想により、実効性の高い取組を推進している。

2 総合防災訓練（令和3年9月1日実施）

- (1) 緊急事態宣言による県総合防災訓練の中止を受け、局独自のWeb会議システムを活用した訓練を初めて実施（災害時管路情報システムやタブレット端末とも連携）
- (2) 本庁、出先事務所及び被災現場がリアルタイムでつながり、正確で迅速な情報共有や早期の対策立案に有効であることを実証



3 工業用水ユーザーとの連携訓練（令和3年11月16日実施）

- (1) 緊急事態宣言解除後に、管路情報システム等を活用した連携訓練を実施
- (2) 訓練の延期及びコロナ禍にもかかわらず、全 339 社のうち 254 社（75%）ものユーザーが参加し災害時の連携を確認（過去3か年の平均参加率は65%）
- (3) 訓練後のアンケートでは、訓練を有意義と回答したユーザーが80%

4 水資源機構との災害協定

(令和4年1月11日締結)

- (1) 機構による地方自治体等との災害協定締結は全国初！
- (2) 機構が保有する全国の4支社（局）、31事務所の資機材が対象
- (3) 市販品の代用が不可能な資材や、ポンプ車、発動発電機及びクレーン付きトラック等の機材が融通可能に



ポンプ車



備蓄資材

